

試験結果報告書

画像添付（キューティクル変化、サーモ変化、毛穴変化）

（社）国際毛髪皮膚科学研究所

■■■■■ ブラシを使用したシャンプー前後 のキューティクル変化について

試験方法 : スカルプブラシを使用し、シャンプーを行う（施術：■■■■■担当）
: ブラシを使ったシャンプー時間 2分
: ビフォーアフターの髪を切り取り、電子顕微鏡で観察

使用製品 : ■■■■■ ブラシ
: シャンプー/■■■■■社 ■■■■■ シャンプー

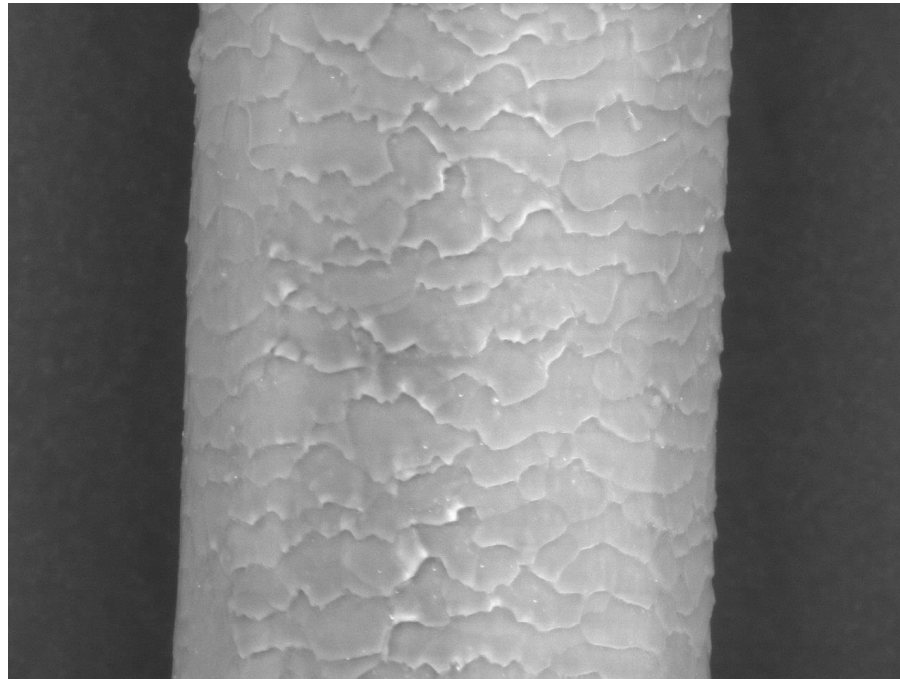
使用測定器 : 日立卓上電子顕微鏡 Miniscope TM3000

測定人数 : 6 名（女性）

考察：施術前のキューティクルの開きが、シャンプー後は滑らかに収まり、
ブラシによってキューティクルへの収斂効果（引き締め）が見受けられる。
また、目視で髪の艶感が上がっているように見受けられる。
よって、ブラシを使用してシャンプーをすると髪の艶があがり、手触りが良くなると考えられる。

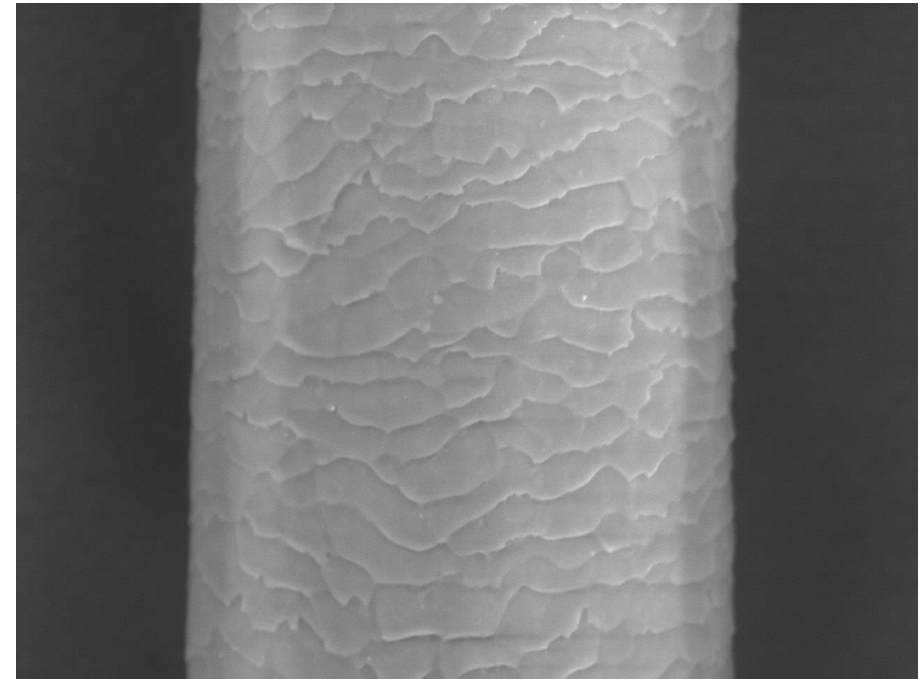
ブラシを使用したシャンプー前後 のキューティクル変化

ビフォア



Miniscope0823 2018/04/03 14:58 HL D4.6 x1.0k 100 μm

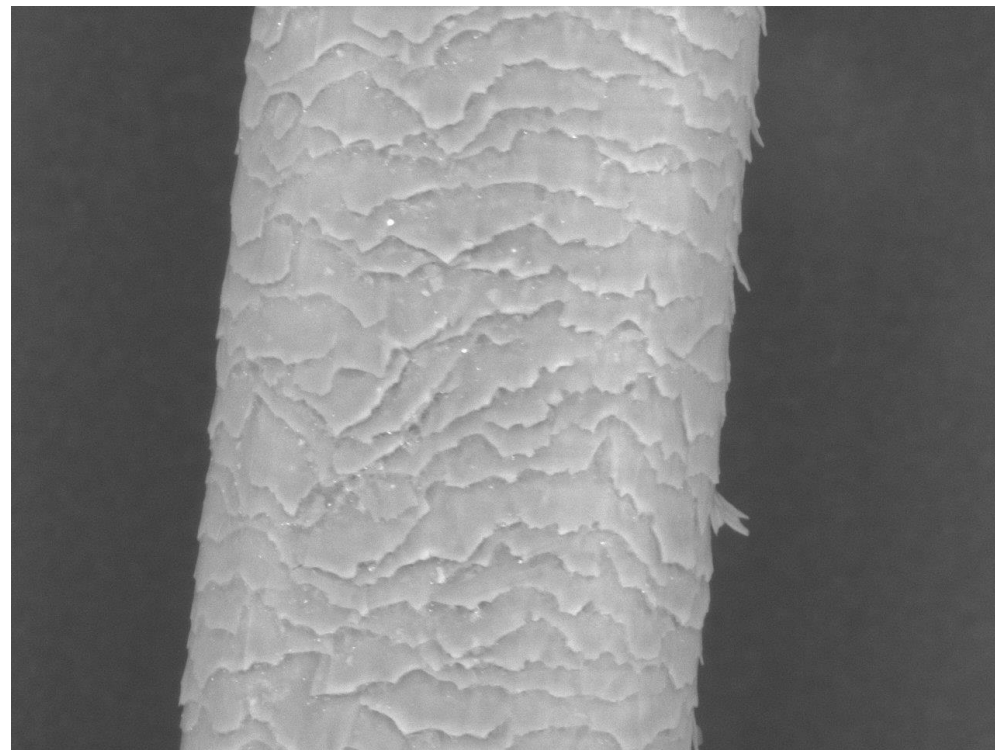
アフター



Miniscope0850 2018/04/03 17:02 HL D4.5 x1.0k 100 μm

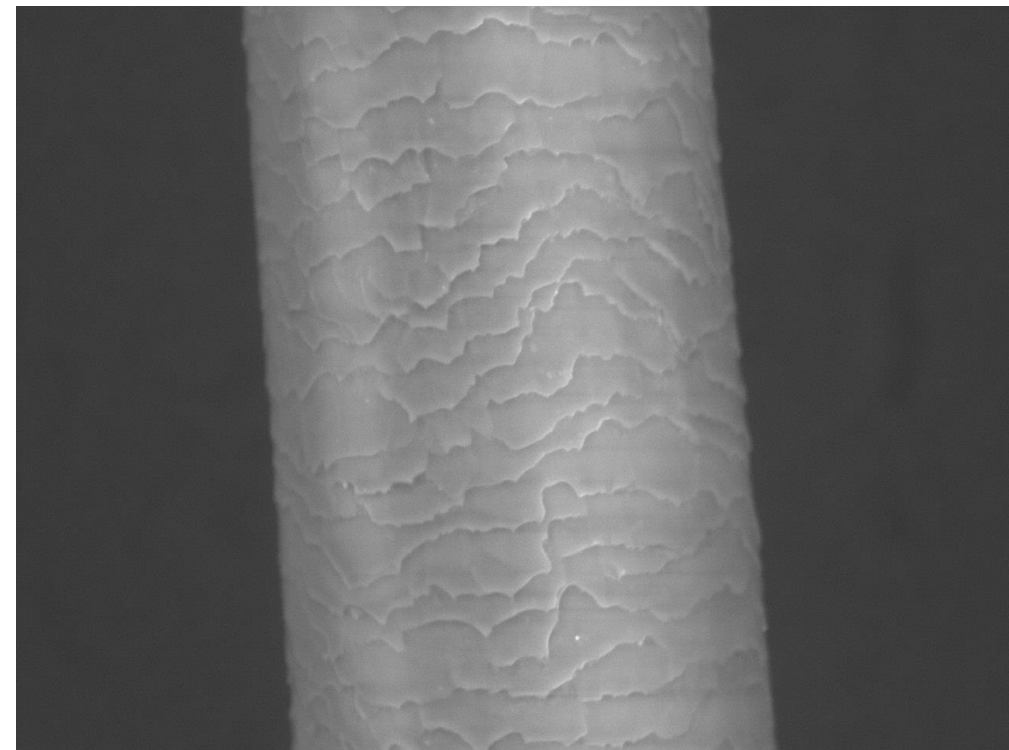
ブラシを使用したシャンプー前後 のキューティクル変化

ビフォー



Miniscope0793 2018/04/03 11:39 HL D4.9 x1.0k 100 um

アフター



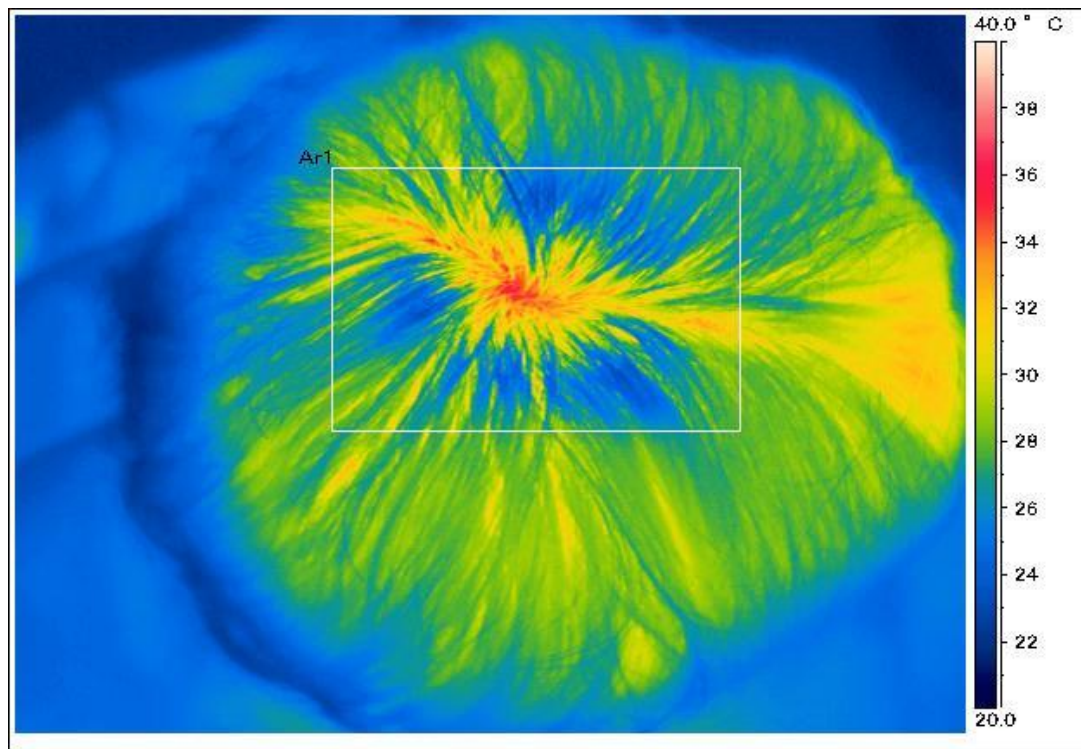
Miniscope0831 2018/04/03 15:37 HL D4.9 x1.0k 100 um

サーモ変化の考察は、
別途エクセル資料にて提出済み

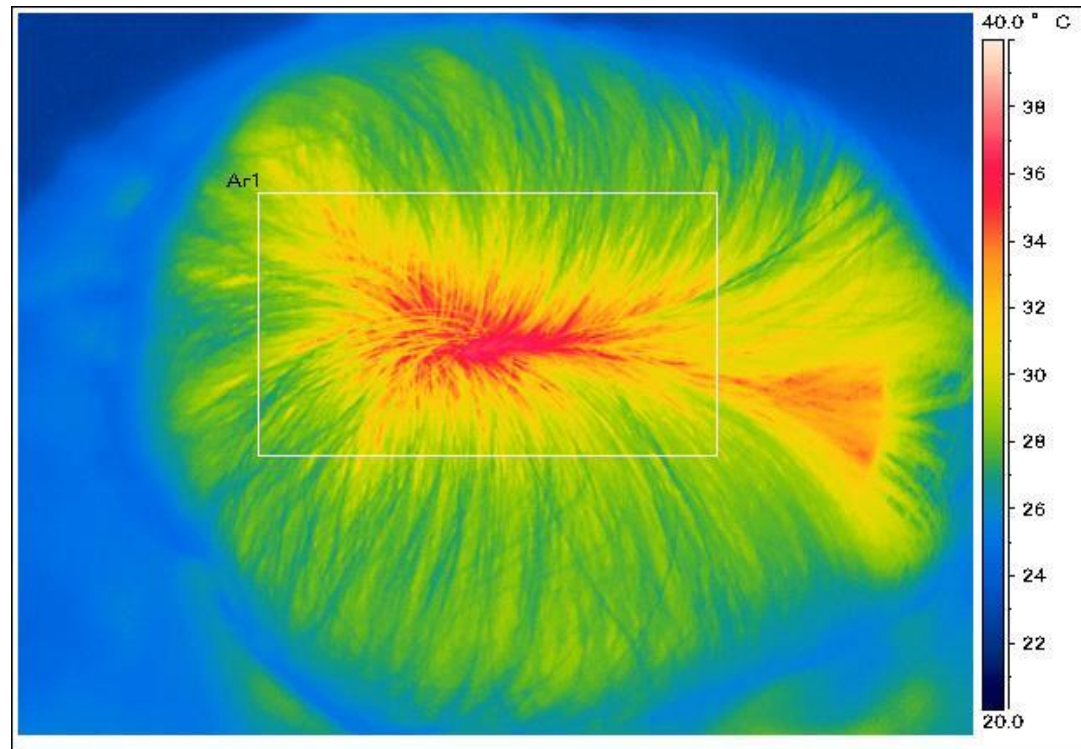
ブラッシング後のサーモ変化

* XXXXXXXXXX ブラシ使用

ビフォー



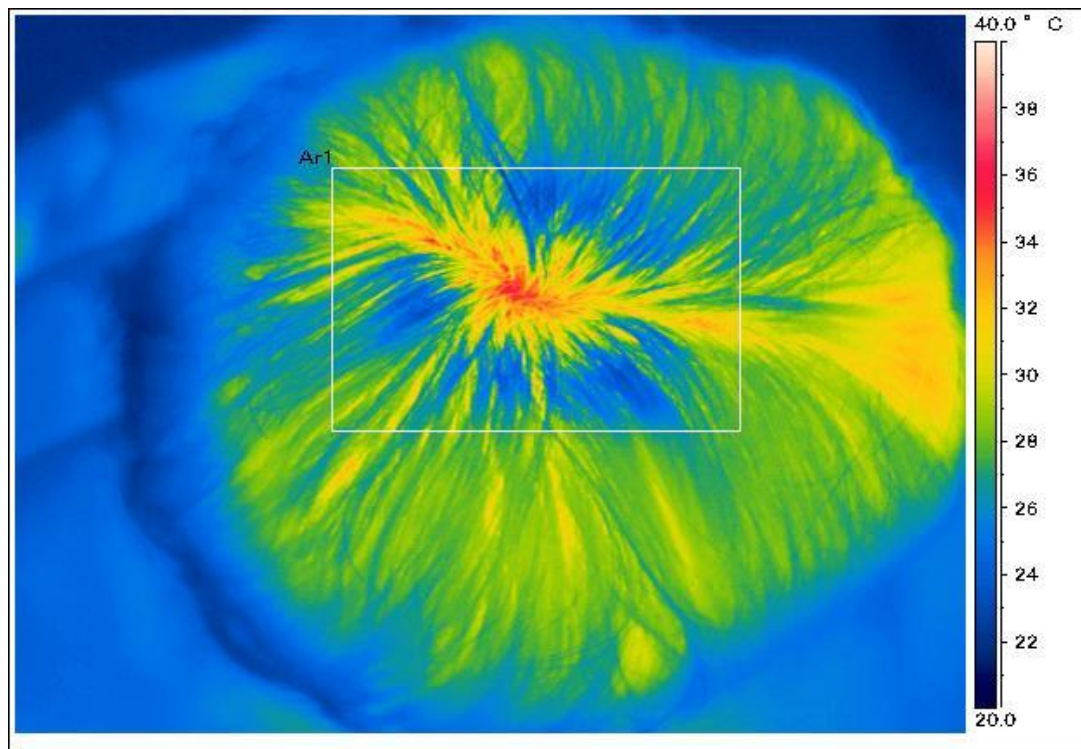
アフター



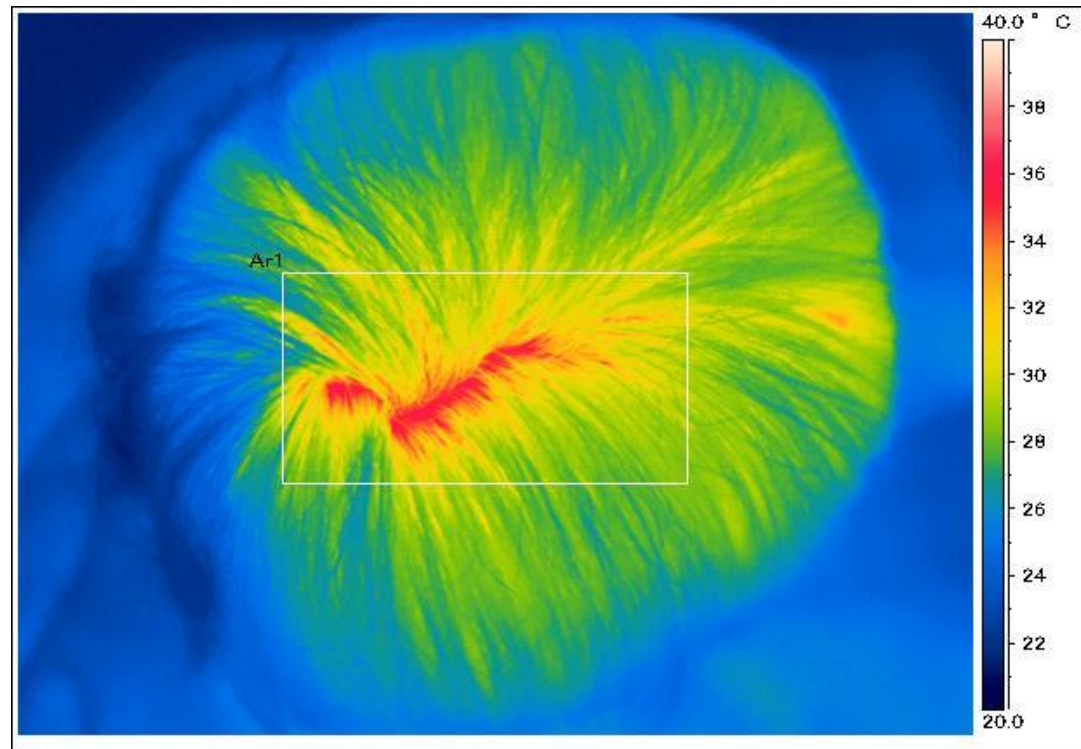
シャンプー後のサーモ変化

* XXXXXXXXXX ブラシ使用

ビフォー



アフター



■■■■■ ブラシを使用したシャンプー前後 の頭皮毛穴変化について

試験方法 : ■■■■■ ブラシを使用し、シャンプーを行う（施術：■■■■■担当）
: ブラシを使ったシャンプー時間 2分
: シャンプー後、マイクロスコープで観察

使用製品 : ■■■■■ ブラシ
: シャンプー/■■■■■社 ■■■■■ シャンプー

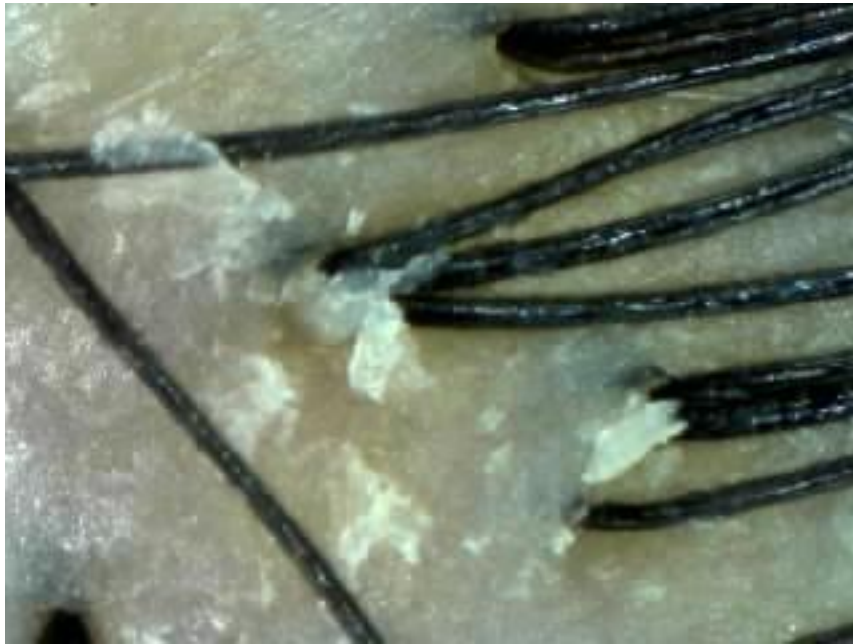
使用測定器 : スカラ社 エアーマイクロスコープ

測定人数 : 6名（女性）

考察：シャンプー前の毛穴付近に汚れがこびりついて詰まっている、
髪にも脂汚れが付着している、頭皮の色味も茶色っぽく、くすみが見受けられる。
シャンプー後の毛穴は汚れも清潔に取れていること、
毛穴の奥行がある事、髪の汚れが綺麗にとれて、艶が見受けられる事、
頭皮に透明感が見受けられることから血流促進したと考えられる。
ブラシを使用してシャンプーをすると毛穴の汚れが清潔にとれ、髪の艶があがり、
頭皮の血行が促進していると考えられる。

■ ブラシを使用したシャンプー後
ビフォーアフター 倍率100倍

ビフォー



アフター



■ ブラシを使用したシャンプー後
ビフォーアフター 倍率200倍

ビフォー



アフター

